

東京都立工芸高等学校 全日制課程

令和8年度 スクールポリシーについて

1 スクール・ミッション

芸術文化に親しむ機会や産業界との交流、文化祭や卒業制作展などの特色ある教育活動を通じて、専門的知識や技術を生かし、企業において即戦力として活躍できる人材の育成及び、大学等への進学に対応する確かな学力を身に付けた個性豊かな「スペシャリスト」を育成します。

2 教育目標

高等学校の普通教育及び工業・工芸・デザインに関する専門教育を行い、次の目標の達成に努めます。

- ・教養と人格の向上を図り、民主的な精神の育成
- ・自らの資質や能力を高め、自己実現を図る力の育成
- ・社会の変化に主体的に対応できる産業人の育成

3 スクール・ポリシー

(1) グラデュエーション・ポリシー

- ・集団社会の一員としての自覚や社会生活の基本ルールなどを理解させ、他者の生命や人権を大切にする「豊かな心」を育成します。
- ・ホームルーム活動・生徒会活動・学校行事等の集団活動を通して、自主的・実践的な態度、自他を尊重する態度や協調性を育成します。
生徒が社会で主体的に貢献できる「生きる力」を育てるため、問題解決能力や自発的・創造的・共同的に取り組む態度を育成します。

(2) カリキュラム・ポリシー

- ・生徒の特性・進路に応じて授業内容の改善や指導法を工夫し、生徒一人ひとりの個性や能力の伸長を図ります。
生徒に将来の職業について考える機会を与え、進路希望に応じた進路選択・自己実現ができるよう進路指導の充実を図ります。
- ・特別支援コーディネーターやスクールカウンセラー、養護教諭、学年等と連携して特別支援教育の推進及び充実に努めます。

(3) アドミッション・ポリシー

約120年の伝統と「誠実・元気・親愛・規律」の校訓のもと、工芸・デザインの専門性を高め、自らの道を切り開き、逞しく積極的に取り組む意欲のある生徒を求めます。

- ・自分の将来の進路についてよく考え、本校での学習をそれに生かそうと努力する生徒
- ・教科の学習や総合的な探究の時間、委員会活動や部活動、ボランティア活動、各種コンクール等において、自ら目的意識をもって積極的に取り組む生徒
- ・創作意欲が高く、次の事柄に興味・関心をもち、熱心に取り組もうと努力する生徒